

鎮静とリハビリ、抑制に関するアンケート

8月19日～24日

回答：143件



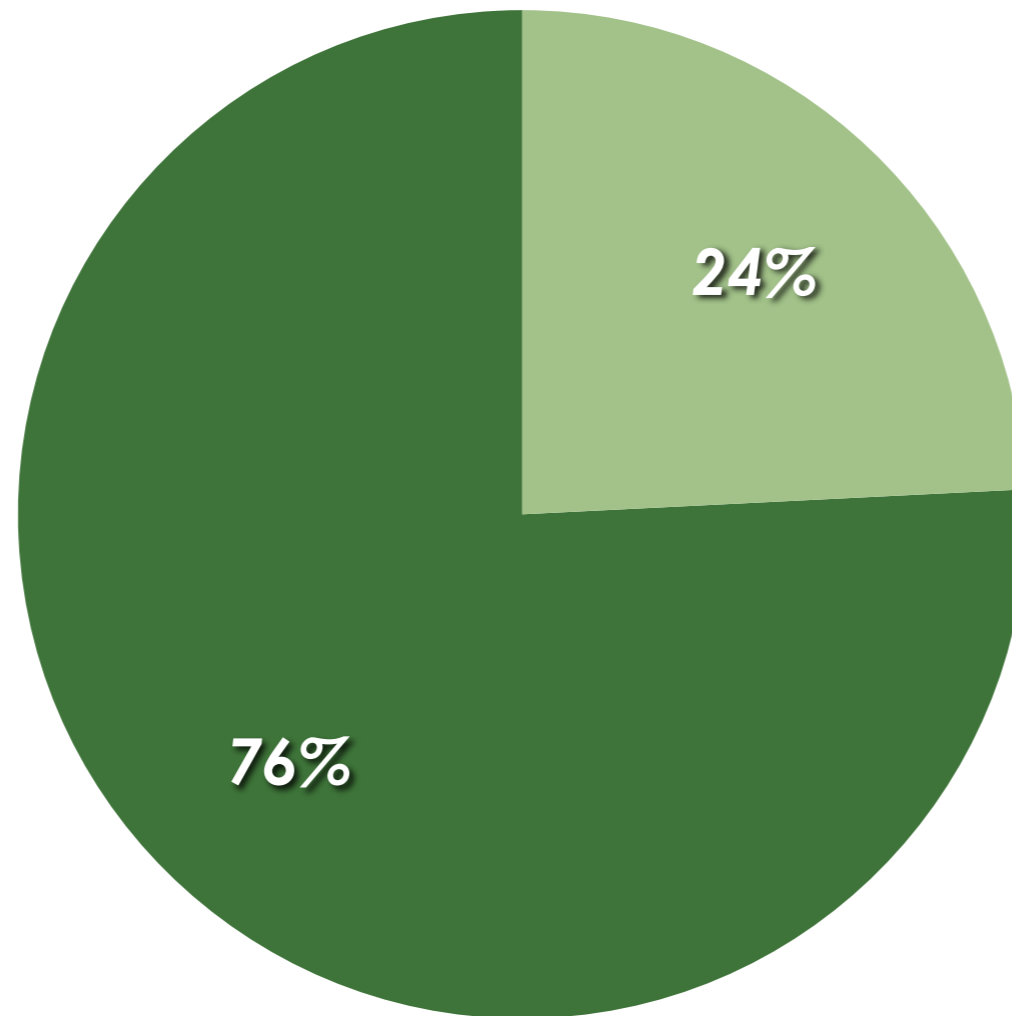
施設名未記入2件を除外。重複して回答している施設では、最も「控えめな」回答を1件採用した。



有効回答：119件（119ユニット）

ICUの体制

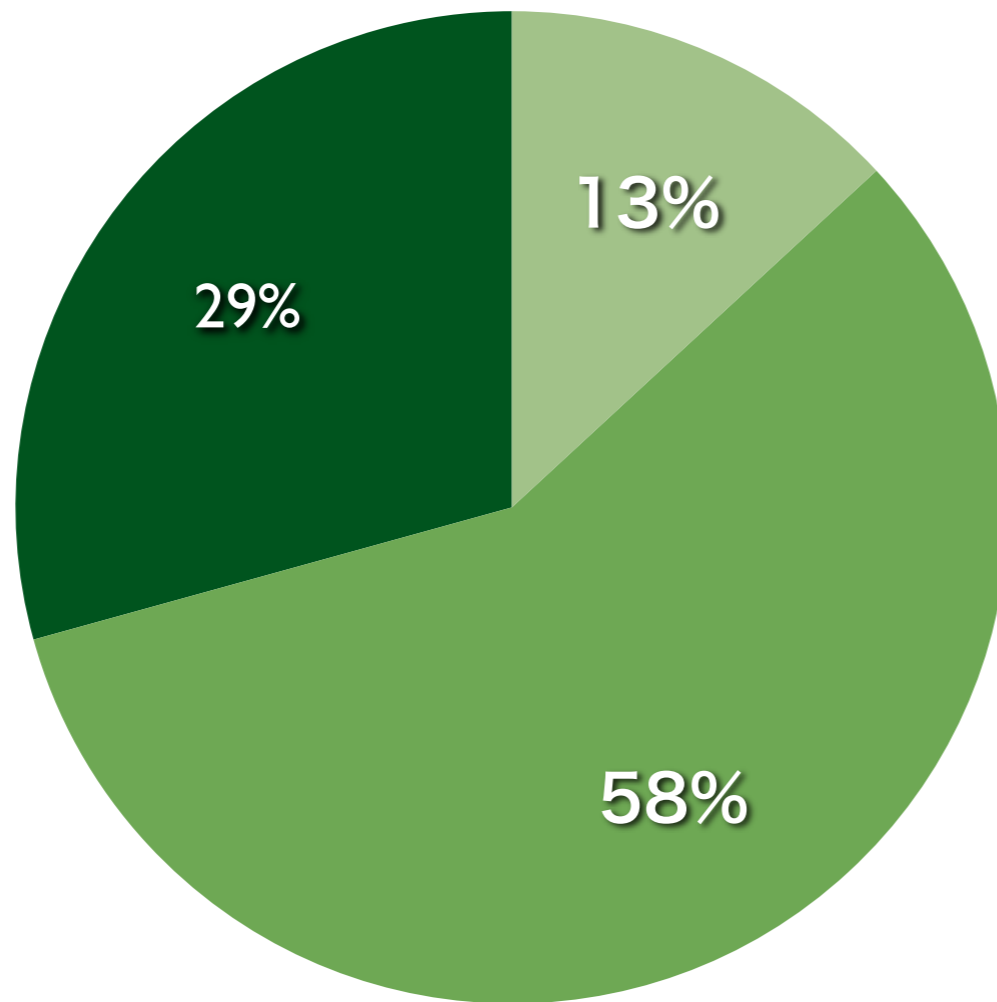
● Closed ● Open



各診療科ではなく、ICUの医師が主に診療を担当している場合をclosedとした。

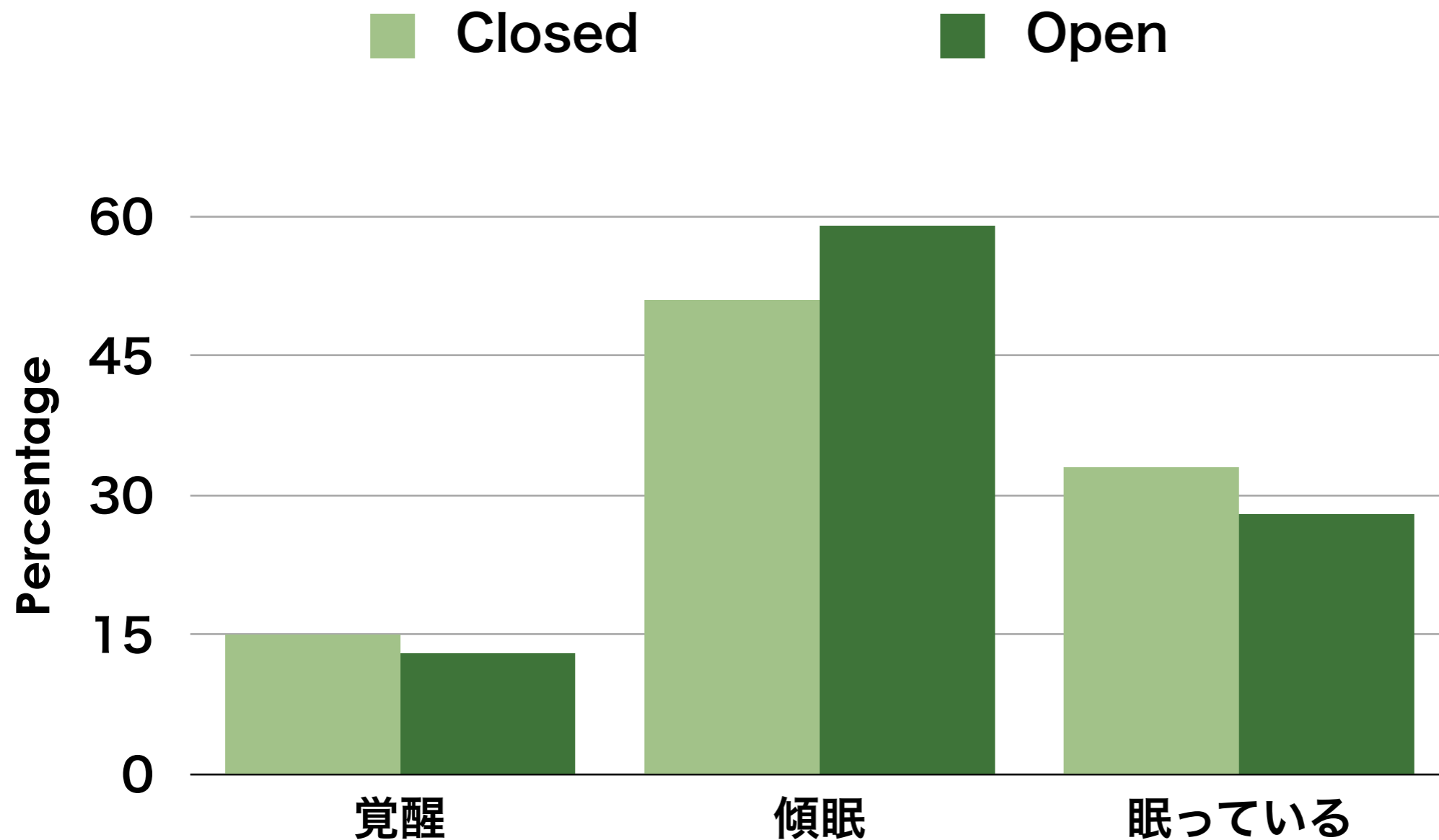
肺炎で入院、気管挿管され3日目、SIMV 12 FIO2 0.6 VT 0.4L PEEP 10cmH2O、循環動態は安定。
このような症例のときの、鎮静レベルはどのくらいですか？

- 完全に覚醒（させる）
- 傾眠がち（RASS-2程度）
- だいたい眠っている（RASS-4以下）



最も多いのが傾眠がちであった。完全に覚醒させる施設は少なかった。

肺炎で入院、気管挿管され3日目、SIMV 12 FIO2 0.6 VT 0.4L PEEP 10cmH2O、循環動態は安定。
このような症例のときの、鎮静レベルはどのくらいですか？

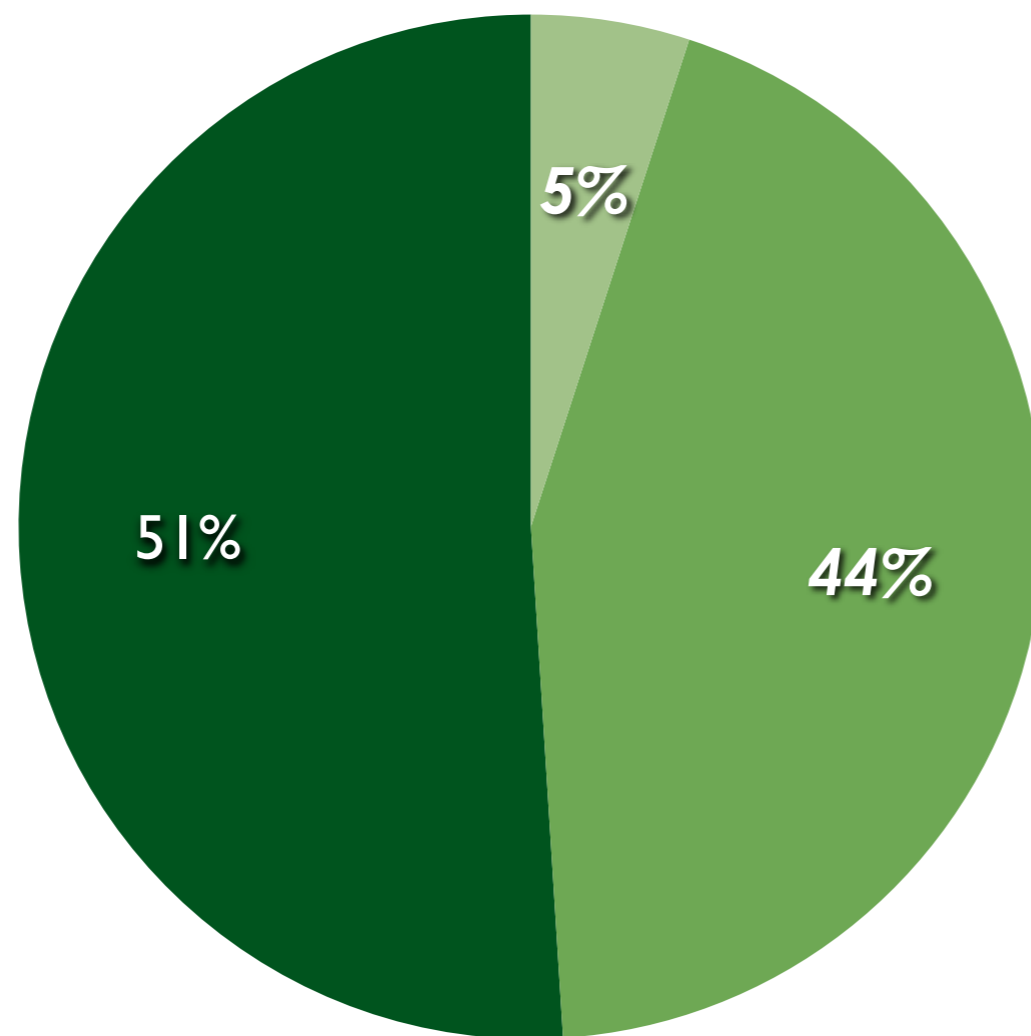


診療体制は鎮静深度に大きな影響を与えていないように見える。

肺炎で入院、気管挿管され3日目、SIMV 12 FIO2 0.6 VT 0.4L PEEP 10cmH2O、循環動態は安定。

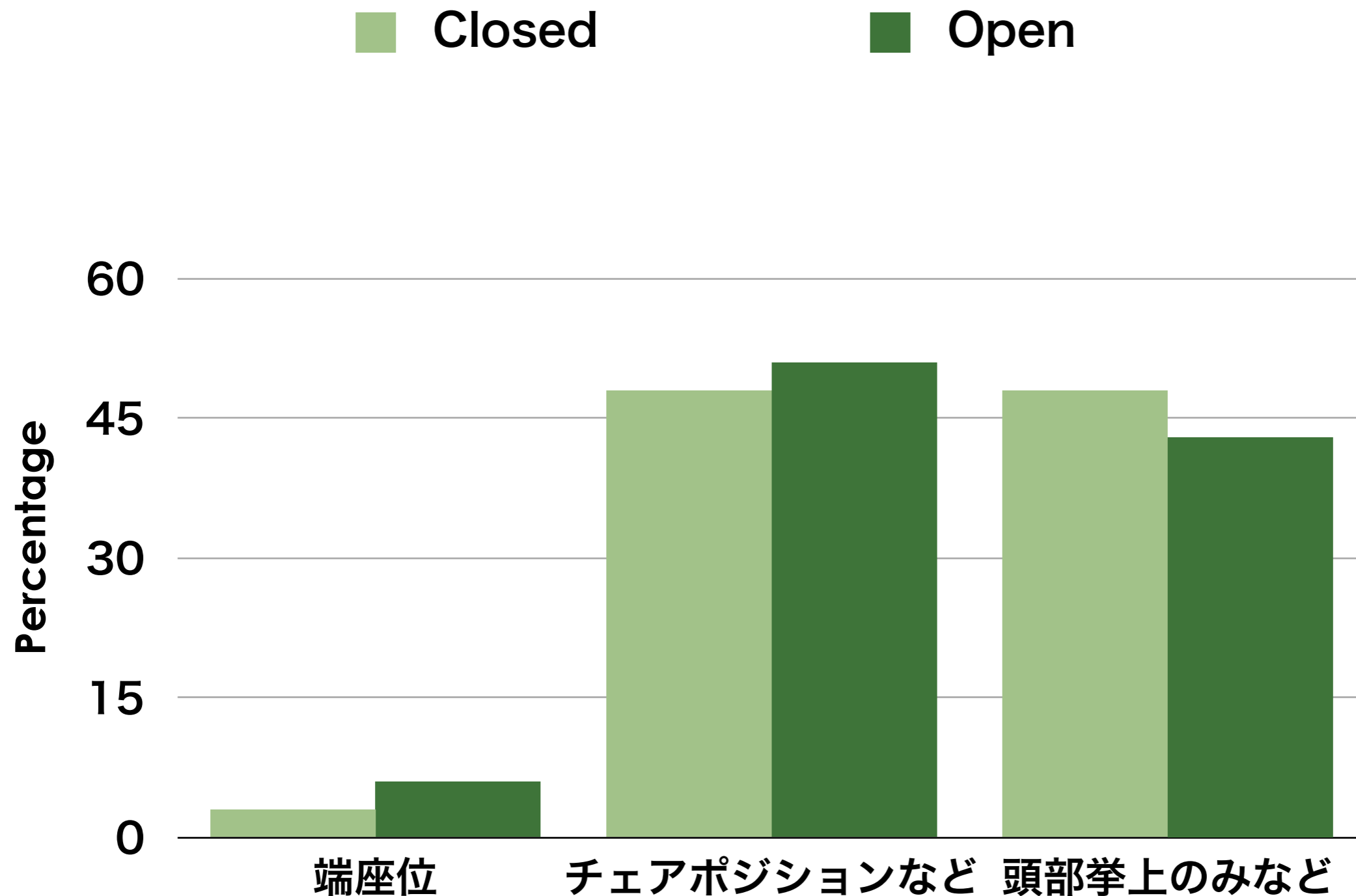
このような症例のときの、ADLはどの程度ですか？

- 端座位
- チェアポジションなど
- 頭部挙上のみなど



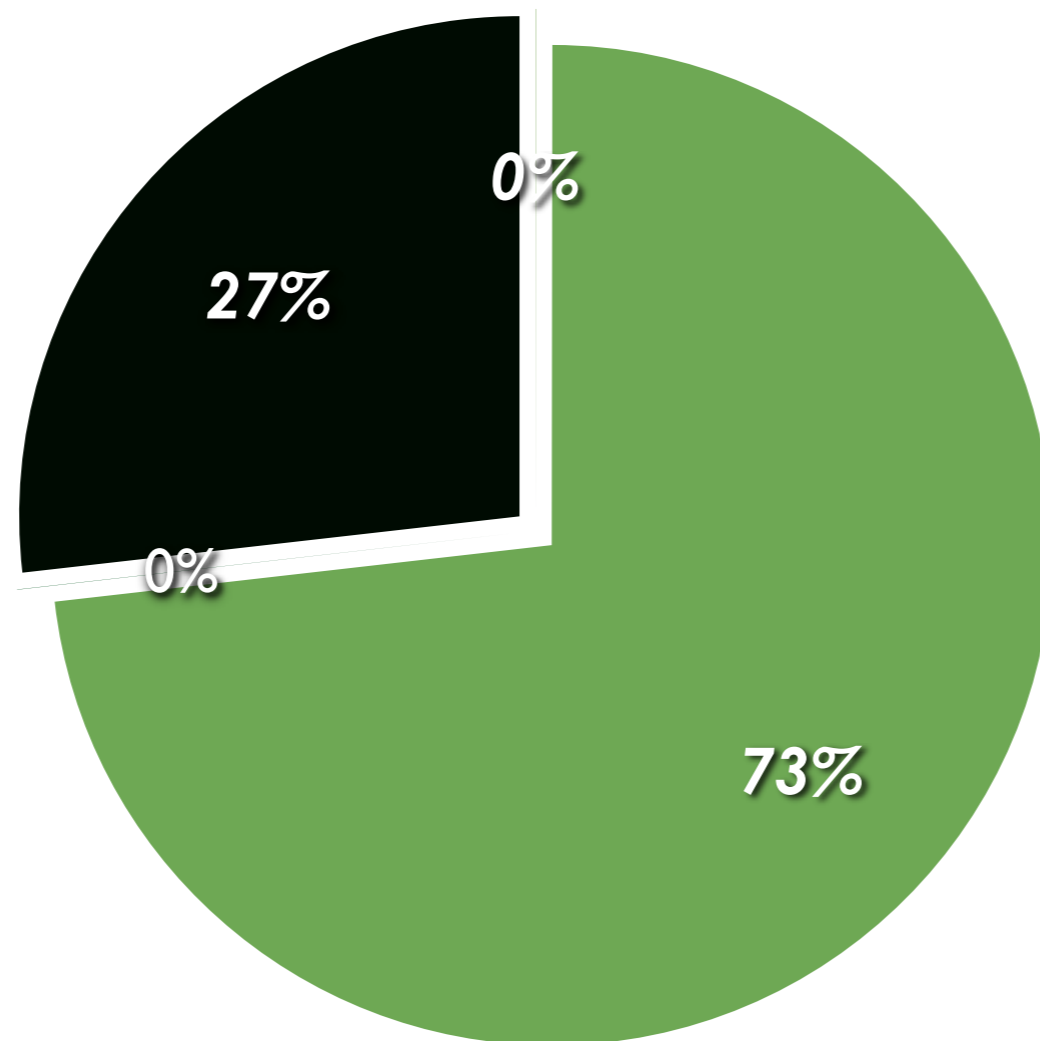
積極的に端座位をとると答えた施設はかなり少数派。

肺炎で入院、気管挿管され3日目、SIMV 12 FIO2 0.6 VT 0.4L PEEP 10cmH2O、循環動態は安定。
このような症例のときの、ADLはどの程度ですか？



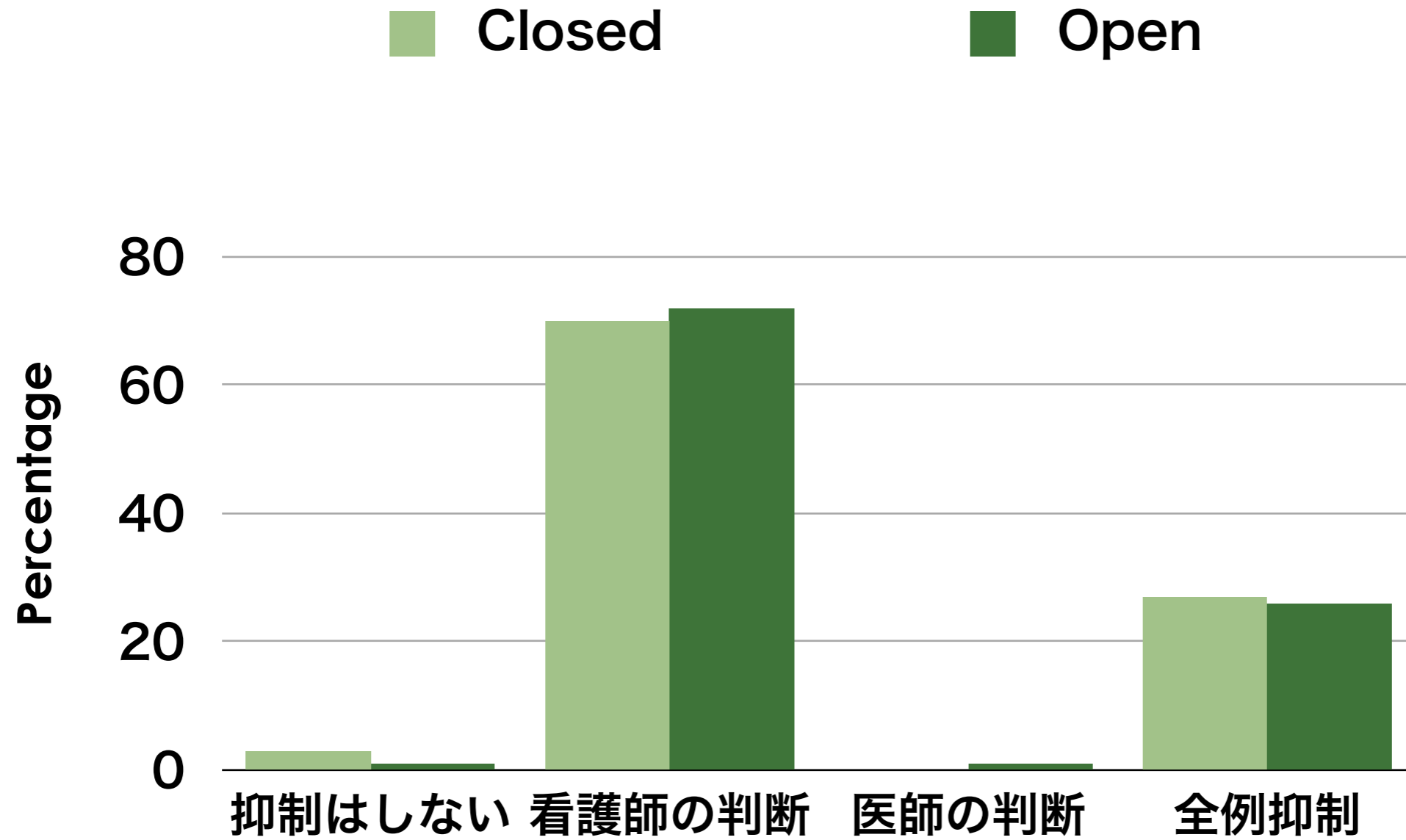
気管挿管患者への抑制

- 抑制はしない
- 看護師の判断
- 医師の判断
- 全例抑制



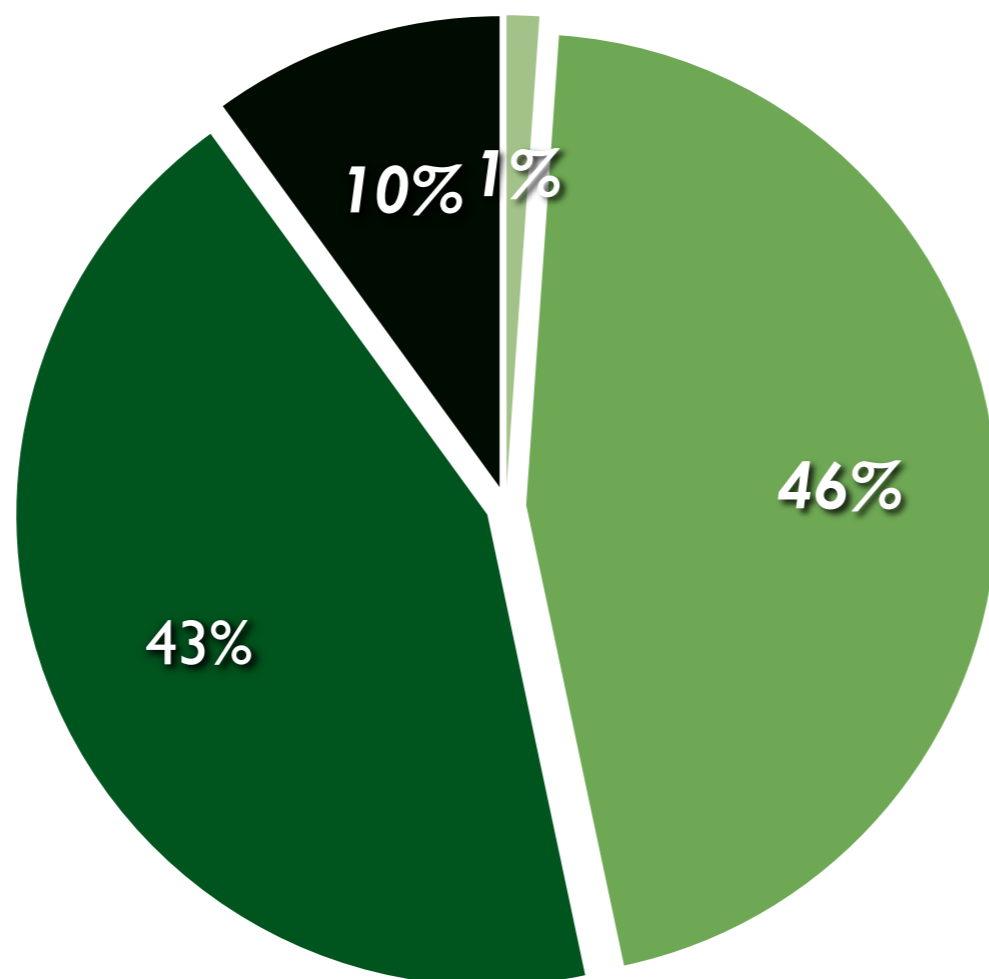
「医師の判断」「抑制はしない」は1%以下。

気管挿管患者への抑制



気管挿管中、RASS 0の患者がいます。中枢神経疾患はなく、CAM-ICU陰性です。
その場合、あなたの施設での上肢抑制の現状に関して教えてください。

- 抑制されることはない
- たまに抑制される
- おおむね抑制される
- いつも抑制される



「たまに」には、「見守りなら可」も「見守らなくても可」両方が含まれていると思われる。

気管挿管中、RASS 0の患者がいます。中枢神経疾患はなく、CAM-ICU陰性です。
その場合、あなたの施設での上肢抑制の現状に関して教えてください。

